

実務経験のある教員等による授業科目一覧

[工学部 環境社会工学科 建築都市コース]

年度	学期	時間割コード	科目	講義題目	単位数	責任教員名	有する実務経験と授業への活用状況
2019	2	016421	コミュニティデザイン		2	瀬戸口 剛	企業においてコミュニティデザインに携わる講師を招き、現場での課題について紹介する。
2019	1		コンストラクションマネジメント		2	高野 伸栄	建設行政での実務経験がある教員により、インフラ整備事業が抱える問題と対応策について身に付けさせる。
2019	1	016425	建築序説		4	菊地 優	民間機関にて建築設計に携わった経験を有する教員が、実務経験に基づいた講義を行う。
2019	1	016427	地震工学演習		1	中嶋 唯貴	公益財団法人において、地震防災に関する事業に携わった経験を有する教員が、実務経験に基づいた教育を行う。
2019	2	016347	科学技術英語演習		1	横田 弘	企業にて英語の翻訳・通訳に従事している講師を招いて、実務において頻出する問題を題材に英語表現について学ぶ。
2019	2		寒地環境工学		2	蟹江 俊仁	民間機関において永久凍土地帯・氷海域での油田開発事業等に関わった経験を有する教員が実務経験に基づいて講義を行う。
2019	2	016431	建築計画 I		2	森 傑	各種建物の建築計画に関する実務経験がある教員により、建築空間と人間行動との関係についての基本的な理解を身に付けさせる。
2019	1	016432	建築計画 II		2	森 傑	各種建物の建築計画に関する実務経験がある教員により、公共施設を中心としたプランニングとデザインについての基本的考え方を身に付けさせる。
2019	1	016437	景観計画		2	野村 理恵	ランドスケープアーキテクト及びライティングデザインの実務者をゲストに招いて、景観計画の実務的な考え方を学ぶ。
2019	1	016439	インターンシップ I		1	菊地 優	民間企業にて、建築設計の実務を体験するプログラムとなっている。
2019	1	016440	インターンシップ II		2	菊地 優	民間企業にて、建築設計の実務を体験するプログラムとなっている。
2019	2	016443	都市環境計画		2	菊田 弘輝	企業において都市環境計画の事業に携わる講師を招き、実務経験に基づいた講義を行う。
2019	2	016444	制振・免震構造と耐震改修		2	白井 和貴	民間企業にて耐震技術の研究開発に携わった経験を有する教員が、実務経験に基づいた講義を行う。
2019	1	016445	農村地域計画		2	野村 理恵	ランドスケープアーキテクト及びライティングデザインの実務者をゲストに招いて、農村地域計画の実務的な考え方を学ぶ。
2019	1	016446	建築システム情報学		2	中嶋 唯貴	公益財団法人において、都市のリスク評価に関する事業に携わった経験を有する教員が、実務経験に基づいた教育を行う。
2019	2	016447	建築構造力学		2	松井 良太	建築構造設計等に携わる実務者を講師として招き、日々の業務に関わる課題について紹介する講演会への参加を促す。
2019	1	016448	構造解析		2	菊地 優	民間機関にて構造解析システムの開発に携わった経験を有する教員が、実務経験に基づいた講義を行う。
2019	1		図形科学		2	菊地 優	民間機関にてCG制作に携わった経験を有する教員が、実務経験に基づいた講義を行う。
2019	1	016451	建築序説		2	菊地 優	民間機関にて建築設計に携わった経験を有する教員が、実務経験に基づいた講義を行う。
2019	2	016452	計画設計論 I		1	瀬戸口 剛	企業において建築設計に携わる講師を招き、設計事例について紹介する。
2019	2		エネルギー工学概論		2	千葉 豪	・オムニバス形式で、日本原子力研究所(現:日本原子力研究開発機構)において原子力発電所の廃止措置の研究開発に携わった経験を有する教員らが実務経験に基づいた講義を行う。また、企業において原子力の研究・開発に携わる講師を招き、現場での課題について講義を行う。 ・企業において熱工学に関わる研究をしていた者が、本オムニバス授業科目の教員の一人として講義を行う。
2019	2	016456	応用図形科学		2	菊地 優	民間機関にてCG制作に携わった経験を有する教員が、実務経験に基づいた講義を行う。
2019	1	016461	基礎図形科学		2	菊地 優	民間機関にてCG制作に携わった経験を有する教員が、実務経験に基づいた講義を行う。
2019	1		機械工学概論		2	本田 真也	企業において熱工学に関わる研究をしていた者が、本オムニバス授業科目の教員の一人として講義を行う。
2019	1	016466	計画・設計演習 II		3	森 傑	建築計画、建築設計、設備設計、構造設計に関する実務経験がある教員により、公共施設を中心とした建物の基本的な計画と設計の能力を身に付けさせる。
2019	2	016468	計画設計論 I		2	瀬戸口 剛	企業において建築設計に携わる講師を招き、設計事例について紹介する。
2019	2	016470	建設材料		2	北垣 亮馬	建設系企業(もちまわり)による授業を一部回で実施。

実務経験のある教員等による授業科目一覧

[工学部 環境社会工学科 建築都市コース]

年度	学期	時間割コード	科目	講義題目	単位数	責任教員名	有する実務経験と授業への活用状況
2019	2	016471	建築環境論		2	羽山 広文	民間機関にて空気調和の設計に携わった経験を有する教員が、実務経験に基づいた講義を行う。
2019	1	016472	建築環境論演習		1	羽山 広文	民間機関にて空気調和の設計に携わった経験を有する教員が、実務経験に基づいた課題を用い演習を行う。
2019	2	016473	建築構造設計演習		2	飯場 正紀	非常勤の講師を採用し、30年近い構造設計事務所での実務経験を踏まえた演習を行う。
2019	1	016474	建築材料演習		2	北垣 亮馬	生コン工場で、企業人と共同実験演習を実施。
2019	1	016475	建築算法		2	中嶋 唯貴	公益財団法人において、都市のリスク評価に関する事業に携わった経験を有する教員が、実務経験に基づいた教育を行う。
2019	2	016477	建築施工		2	北垣 亮馬	ゼネコンの施工管理部門の人材による授業を複数回で実施。
2019	2	016478	建築生産		2	北垣 亮馬	建設系企業(もちまわり)による授業を一部回で実施。
2019	2	016479	建築都市学ゼミナール I		1	菊地 優	建築構造設計等に携わる実務者を講師として招き、日々の業務に関わる課題について紹介する講演会への参加を促す。
2019	1	016480	建築都市学ゼミナール II		1	菊地 優	建築構造設計等に携わる実務者を講師として招き、日々の業務に関わる課題について紹介する講演会への参加を促す。
2019	1	016481	建築都市計画演習		2	瀬戸口 剛	企業において建築設計に携わる講師を招き、学生の課題について指導を受ける。
2019	2	016482	建築都市法規		2	野村 理恵	建築設計・行政の政策設計・住宅金融支援機構などの実務者をゲストに招き、法規の意義について実践的な解説を行う。
2019	2	016485	構造解析 I		2	松井 良太	建築構造設計等に携わる実務者を講師として招き、日々の業務に関わる課題について紹介する講演会への参加を促す。
2019	1	016486	構造解析 II		2	菊地 優	民間機関にて構造解析システムの開発に携わった経験を有する教員が、実務経験に基づいた講義を行う。
2019	2		構造力学 I		2	蟹江 俊仁	民間機関における「構造計画・構造設計」実務に携わった経験のある教員が、実務経験も交えて講義を行なう。
2019	2	016279	構造力学 II		2	蟹江 俊仁	民間機関における「構造計画・構造設計」実務に携わった経験のある教員が、実務経験も交えて講義を行なう。
2019	1		生物工学概論		2	高木 睦	バイオ技術者の経験に基づき、社工系などの受講生にも、広範囲の産業分野で生物工学の知見が必要であると説明する。
2019	1	016496	地震工学		2	中嶋 唯貴	公益財団法人において、地震防災に関する事業に携わった経験を有する教員が、実務経験に基づいた教育を行う。
2019	1	016497	都市計画		2	瀬戸口 剛	行政において都市計画に携わる講師を招き、都市計画実務について紹介する。
2019	2	016387	土の力学 I		2	石川 達也	企業において地盤工学に関する研究・開発に携わった経験のある教員が実務経験を交えた解説を行う。

合計 88 単位